

□要請番号 (JL25118A10)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パナマ	G159 数学教育		個別	新規	2年	・2018/3・2018/4・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

教育省エレラ県地域事務所

3) 任地 (エレラ県チトレ) JICA事務所の所在地 (パナマ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約4.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

パナマではすべての学校を教育省が所轄しており、各県に地域事務所をもって教育行政を掌っている。エレラ県地方事務所は、1941年設置、職員数は300人。年間予算は100万米ドル。JICAが行う日本での研修に参加したスーパーバイザーがいるほか、管内の学校にJICAボランティア(小学校教育)が派遣されたことがある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

パナマの数学レベルは中南米の中でも低く、教育省にとって数学能力向上は重要な課題となっている。記憶に頼らず論理的に考える力を身につけさせることの重要性が指摘されているものの、まだ不十分なのが現実である。配属先では、スーパーバイザーが管内の学校を巡回して学校や教員に指導を行っている。日本での研修に参加した熱心なスーパーバイザーの働きかけにより、管内の小学校に派遣されていた平成26年度3次隊の小学校教育JV(青年海外協力隊)とともに、教員を対象としたセミナーを20の小学校において実施した。このセミナーが効果的であったため、小学校だけでなく中学校や高校段階にも拡大したいとして、巡回指導を念頭に、学校ではなく教育省の地域事務所にボランティアを配置するための要請が出された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

管内の10校程度(小・中・高)を対象に、

1. 初めは、カウンターパートとともに巡回し、現状把握をするとともに、各校教員への指導を補助する。
2. 慣れてきたら、カウンターパートとともに巡回し、各校教員への指導を行う。
3. カウンターパートとともに、各校における教員セミナーを企画・実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

コピー機や文房具などが使用可能

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚(同じ部門のスーパーバイザー):6人、40から60歳程度の年齢層の男女。校長や教頭の経験有。

カウンターパート:算数のスーパーバイザーで40代前半の女性、16年の教員経験のあとスーパーバイザーの経験が3年。日本での研修受講経験有。

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許/資格等]：（中学校又は高等学校教諭（数学））
(小学校教諭)

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（ ） 備考：

[経験]：（教員経験）3年以上 備考：現職教員に対する
指導をするため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（25～35°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】

・小学校教育

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。